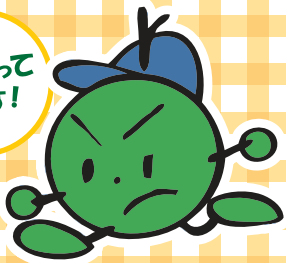


がんばって
います!



こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～

イオン明和チアーズクラブ (多気郡明和町)

- ・会員数 36 名
- ・サポーター数 1 名 ・クラブの構成 イオンチアーズクラブ
- ・代表サポーターの東谷さんに聞きました



どのような活動を
していますか?

テーマは決まっています6つあります。それは・ごみ・リサイクル・資源(エネルギー)・太陽と自然・植物・動

明和店は二〇〇五年に5人で活動を始めました。その後、何人か増えたり、減ったりで今は36人です。サポーターはひとりです。お店の近くの山や川、海や里で活動していますが、その年のテーマで遠いところへも出かけます。



写真①明和町大淀海岸のごみ拾い



いつどのよう
にできたのですか?

イオンでは随分前から「エコクラブ」として活動していましたが、人数が増えてきた事もあり、発展的に名称をかえて「チアーズクラブ」となりました。

海のごみはどの海岸もよく似ていて、砂に埋もれている漁網やロープ、ペットボトルや家庭のプラスチックゴミ、拾つと中からさびた水が出てくるビールやコーヒの空き缶。そして9月、ごみ拾いばかりでなく、どうしたらごみが減るかという

写真②松阪市松名瀬干潟の観察とごみ拾い



今年のテーマは
ごみ

物(生き物)です。毎年ひとつずつのテーマですが、今年は7年目なので「ごみ」について活動をしています。4月から11月までに月1、2回集まり、明和店の裏側を見てごみの仕分けを見学したり、地元の方たちと一緒に海がめが産卵に来る大淀海岸を掃除したり、三重県でも貴重な植物がある松名瀬海岸を指導員の木原さんと歩いて観察したり、ごみ拾いをしたりしました。



どのようなことを
子どもに伝えたいですか?

津波や台風のおののように大量のガレキごみも大変な事ですが、私達の生活の中から発生する「いらぬい物」を、どんな分別をするかでごみになったり、資源になったりしますね。それを各自考え、行動してほしいのです。どうか地球が長持ちしますようにとやさしい気持ちで...



写真③ごみの出ない「エコクッキング」
『100のごみも、家庭のひとつから』

事で、楽しいのに、ためになるエコクッキングをしました。指導してくださったのは、地元の食事改善グループの皆さんです。作るのも食べるのも、男子会、女子会に分かれてとても楽しいひとときでした。

こども エコクラブとは

- 入会費・登録費無料
- お問い合わせは環境学習情報センターまで

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。



こどもエコクラブイメージキャラクター「エコまる」
<http://www.j-ecoclub.jp>